

算数オンライン塾 5月15日の問題 解説

(1)

2000m 以下は 740 円、2000m を超えて 2280m まで 820 円、

2280m を超えて 2560m まで 900 円です。

$5000 - 2000 = 3000$ $3000 \div 280 = 10 \cdots 200$ から 11 回増えるので、

$$740 + 80 \times 11 = 740 + 880 = 1620$$

(答え) 1620 円

(2) 7500m は距離の費用は

$$7500 - 2000 = 5500 \quad 5500 \div 280 = 19 \cdots 180$$

$$\text{よって } 740 + 80 \times 19 = 2260 \text{ 円}$$

時速 42km = 42000m だから分速は 700m

$$7500 \div 700 = 10 \cdots 500$$

$$10 - 3 = 7 \quad 7 \div 3 = 2 \cdots 1 \text{ より } 80 + 80 \times 3 = 320 \text{ 円}$$

$$2260 + 320 = 2580 \text{ 円}$$

(答え) 2580 円

(3)

距離だけで考えると $3700 - 740 = 2960$ $2960 \div 80 = 37$ 回なので、

$2000 + 280 \times 37 = 12360$ m です。

$12360 \div 700 = 17 \cdots 460$ から $80 \times 17 = 1360$ 円時間料金が本来は加わります。

$2000 + 280 \times n$ が 10000m に一番近いのは $n = 28$ のときの、9840m

で、この時距離の料金は $740 + 80 \times 28 = 2980$ 円

また $9840 \div 700 = 14 \cdots 40$ から $14 \div 3 = 4 \cdots 2$ より $80 \times 4 = 320$ 円加わるので、

$2980 + 320 = 3300$ 円 時間料金が上がるのは 15 分でこのとき 10500m まで行く

ことができます。

$$10500 - 2000 = 8500 \quad 8500 \div 280 = 30 \cdots 100 \text{ より}$$

$$740 + 80 \times 30 = 3140 \quad 3140 + 80 \times 5 = 3540 \text{ 円で不足します。}$$

なので、次は 18 分なので、このとき 12600m まで行くことができ、時間の料金は 80

$$\times 6 = 480 \text{ 円と決まります。}$$

$$3700 - 480 = 3220 \quad 3220 - 740 = 2480 \quad 2480 \div 80 = 31 \text{ から}$$

$$2000 + 280 \times 31 = 10680$$

(答え) 10680m